

# 議だより 会 沢井 軽

No.140

令和 5 年

7・9 月

会 議

P2 P5 令和 4 年度 決算審査

P6 P7 庁舎関連・補正予算

P8 P19 一般質問

P20 P21 委員会レポート・議決結果

KARUIZAWA Town's

100  
Anniversary

南京玉すだれで笑顔の輪が広がった  
—しなの追分馬子唄道中—

# 令和4年度 決算審査

歳入  
総額

# 281 億 7,264 万円

歳出  
総額

# 259 億 3,909 万円

## 各会計の決算状況

	歳入	歳出	差引残額
一般会計	184 億 8,849 万円	170 億 4,344 万円	14 億 4,505 万円
特別会計			
国民健康保険事業勘定	26 億 3,963 万円	26 億 728 万円	3,235 万円
駐車場	1 億 6,004 万円	1 億 3,373 万円	2,631 万円
介護保険	18 億 7,951 万円	17 億 8,315 万円	9,636 万円
後期高齢者医療	3 億 9,061 万円	3 億 6,098 万円	2,963 万円
小計	235 億 5,828 万円	219 億 2,858 万円	16 億 2,970 万円
企業会計（収益的収支：税込）			
水道事業	7 億 8,566 万円	5 億 8,237 万円	2 億 329 万円
下水道事業	8 億 3,727 万円	7 億 5,447 万円	8,280 万円
病院事業	29 億 9,143 万円	26 億 7,367 万円	3 億 1,776 万円
合計	281 億 7,264 万円	259 億 3,909 万円	22 億 3,355 万円

※表中の金額は、原則として万円単位未満を四捨五入としましたが、端数調整の都合上これによらないものもあります。

決算審査は、予算が適正に執行されたのか、事業の成果は確実に上がっているのか、改善すべきことはないか等の視点から、住民を代表して行政効果を評価する重要な役割があります。  
 予算決算常任委員会では、9月13日・14日・15日・19日の4日間にわたり、町側に説明を求め、税金がどのように使われたかを審査しました。

### 総合政策課

ゼロカーボン  
シティは予定通り  
達成できるか

**問** 町は、脱炭素のシナリオを策定したが、ゼロカーボンシティへ向けての達成見込みは、  
**答** 調査の結果、当町は再エネ資源に乏しく、費用対効果を見ると太陽光発電しかないことがわかった。今後、町内事業者や広域連携で協議し研究していく。



町CO<sub>2</sub>削減に向けた調査結果はこちら

### 信大・東大連携協定の成果は

**問** 信大・東大連携協定事業は各課の業務にどのように活かされたか。  
**答** 事業における学識経験者等を紹介いただく事業や、企業版ふるさと納税を開始するための相談事業など5年間で計17件あった。

### ISA交流事業の成果は

**問** 地域で取り組む国際交流人材育成事業にどんな形で町民参加と効果があったか。  
**答** 英語でのコミュニケーションを超えたチームワークを養うことの素晴らしさを伝えられた。



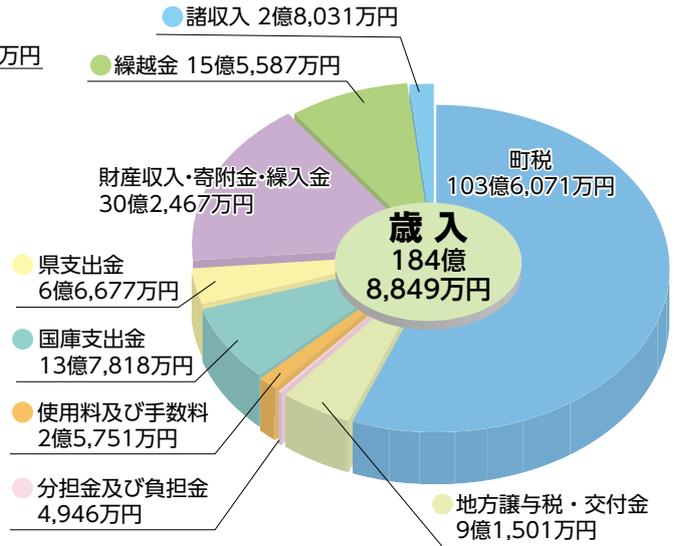
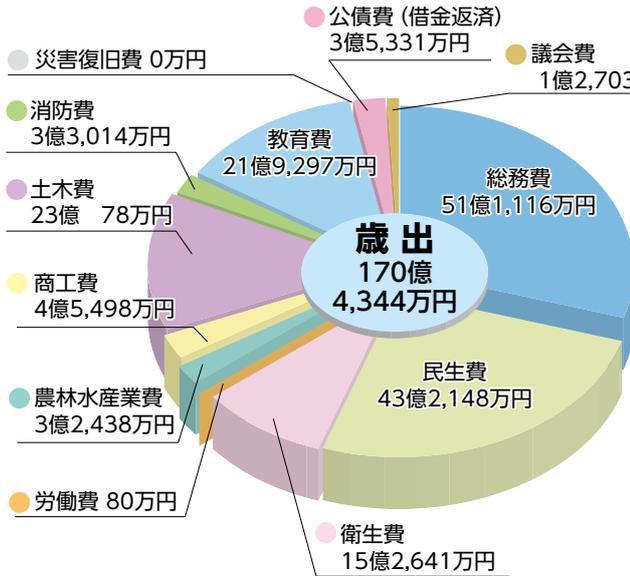
国際交流・国際人材育成事業成果報告書



アートで国際交流

# 一般会計決算内訳

決算審査



## 総務課

### 公共施設の維持は大変



軽井沢町公共施設等総合管理計画

**問** 公共施設等総合管理計画見直しの中で見えてきた課題は。  
**答** 施設老朽化に伴い更新に莫大な費用がかかるため、どのように更新していくかが課題。



プライバシーを守りたい

## 避難所でも個室で生活

**問** ファミリールーム100張と対応屋根30張を購入したが検証は。  
**答** 今回の追加購入で合計330張配備済み。屋根は熱がこもる等の問題はあるが、今回初めて30張分購入した。実際の使用状況下にならないため成果は見えない。今後も整備を進める。

## 消防課

### 救急受診アプリ「Q助」の活用は



「Q助」とは

**問** 「Q助」は消防庁が開発した無料アプリで、傷病者の緊急度や状態を判定し、必要に応じた情報を提供します。  
**問** 「Q助」の活用状況は。  
**答** 佐久広域消防での対応となるため、軽井沢消防署では把握していない。  
**問** 前年度と比べ、救急車の出動数が増加しているが。  
**答** 発熱などの急病による要請が多かった。緊急性はなく、傷病者の了解のもと、搬送しなかったケースも多い。

## 住民課

### 人がいたら安心 中軽井沢駅

**問** しのの鉄道中軽井沢駅無人時間解消が21時までとなった根拠は。  
**答** 通学する児童生徒が安全に利用できるよう対応した。

## 軽井沢病院

### 収入なぜ増えた

**問** 患者数が減っているが入院・外来とも収入が増えている要因は。  
**答** 入院期間が短く、診療報酬の高い患者が多かった。外来患者についてもリハビリや検査が多く増益につながった。

### 収益なぜ上がった

**問** 病院事業収益の合計金額が合わないが。  
**答** 訪問看護の収益が反映されていなかった。



ファミリールームとは…被災者のプライバシーを守るため避難所に設営できる個室型テントです。

保健福祉課

児童発達支援センター設立に向けて

児童発達支援センターは6年度の開設を目指し準備中です。現在運営している放課後等デイサービス事業は、当センターで運営されることとなります。

現在の委託業務を実施した中でどんな課題を発見できたか。

一口メモ

グレーゾーンの子どもの相談が解決しきれず宙ぶらりんになっていることが課題。新施設では総合相談窓口業務を開設し、各所と連携した月1回の会議を行う等体制づくりを進めたい。

支援センター設置検討委員の詳細は。

医師2名、知識経験者、福祉分野代表相談支援専門員、作業療法士、教育関係者、

保育士、保護者代表など10名程度。

こども教育課

公立保育園の保育士に対する処遇改善は

国の「保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業」を活用し、公立保育園で働く保育士の処遇改善を行わなかった理由は。

県内の公立保育園では活用されなかった。児童館の職員などは対象外のため、公平性が保たれないと判断した。

学校給食の食材の産地は

軽井沢産の食材をどのくらい使用しているのか。

お米は100%軽井沢産を使用しており、野菜もできる限り町内産を使用している。

ALTの採用形態は

小中学校の英語指導助手「ALT」の任用においては、国際交流活動を行う外国人青年プログラム「JET」を利用している自治体が多いです。

「ALT」を業務委託にて採用するより、「JET」プログラムを活用した方が経費を抑えられるのでは。

「ALT」が何らかの理由で急きよ帰国してしまっても、業務委託の場合は代わりの先生を派遣してもらえるメリットがある。

観光経済課

これは不公平 石尊山の草刈り

草刈委託をしている千ヶ滝せせらぎの道と町で直接整備している石尊山整備状況には

大きな開きがある。石尊山の状況は悪く、先日も商工会西支部で草刈りを実施したが、この不公平感についてはどう検討したか。

現場を確認して必要なら整備を行いたい。

目指せ長期滞在宿泊客

長期滞在型誘客プログラム「eバイク」の内容は。

委託先は観光協会。eバイクとしての鉄道を利用した実験的なツアーを開催した。ガイド育成のための要綱案も作成した。

エコツーリズム E-CAR RIZUM

エコツーリズム推進事業委託の内容は。長期振興計画には2027年に向けて体験型ツーリズムを増やしていく目標値があるがツアーの開始時期は。

ツアープログラム構築に向けた実証実験、先進地の視察も実施した。5年度内にツアーの造成を行い、6年度からの販売開始につなごう。

育てよう町内の旅行者

ツアー造成には町

内の事業者が望ましいが有資格者でなければならぬ。主催旅行を行える町内事業者を育てていこうという議論はあったか。

そこまでの議論には至らなかった。いずれにせよ資格を有する事業者に造成していた



e-バイクで海野宿へ

一口メモ

グレーゾーンの子どもの…発達障害の明確な診断はないが、境界域の子どものことです。



燃料価格高騰対策  
公共交通事業者  
支援給付金

2,820万円

大変助かりましたが、いまだに燃料費高騰は続き、厳しい環境の中にいます。  
(バス事業者より)



出産子育て  
応援給付金

1,015万円

妊娠・出産の際に子育て相談と各5万円の給付があり、燃油・光熱費が上がり続ける中で助かりました。  
(子育て中保護者より)



町立小中学校の  
給食食材費が無償に 9,216万円

とても助かってます。年間、子ども1人6万円はとても大きな金額です。  
(小学生保護者より)



生徒通学車両借上  
(茂沢区)

170万円

このタクシー運行の実現により、とても便利で安全な登下校ができるようになりました。  
(中学生保護者より)

さまざまな角度から審査し、以下の意見を付して決算を認定しました。

## 意見

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響がなお住民の暮らしや地域経済に大きな影響をおよぼしたが、そうした中においても極めて健全な財政運営がなされたことは評価したい。

**一口メモ** AI-OCR 導入後の効果の検証がない状況にあるが、今後DX推進方針のもと様々なIT機器・システムの導入が予想される。導入後には十分な検証を実施し、町民にその効果を明らかにしていただきたい。

委託先の選定や入札においては、競争入札や相見積もりなどで競争原理が働くことが原則である。庁舎改築周辺整備事業やOA機器の導入、ソフトウェア保守委託などの際、比較検討の機会を確保していくべきである。

軽井沢病院は一般会計より約10億円を繰り入れた。病院会計については、固定資産台帳など、経理の基本資料を正確に揃えた上で公認会計士を積極的に活用するなど経営改善を図られたい。コロナ禍での患者減少はあるが、安心して来院してもらえるよう一層の努力が必要である。

上下水道事業や地域整備事業の技術職をはじめ、保健師・保育士など専門職の確保のために処遇や職場環境の改善に努められたい。人材の確保・育成が最も重要である。

コロナ禍を経験し様々な価値観が併存している中において、町は事業効果の不断の検証をしつつ、必要であれば見直しを行うなど柔軟な姿勢で将来を見据えた施策が実施されることを望む。

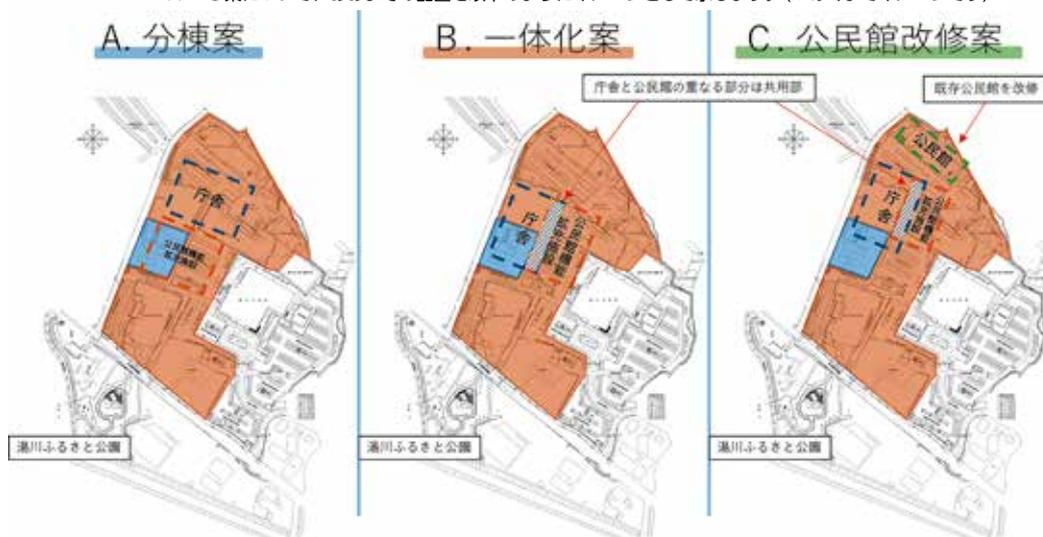
# 見直し方針を受け 議会から「意見」を提出

## 見直しの ポイント

- ① 庁舎と公民館施設は、同時整備に見直しを検討
- ② 建設土地と建物の配置等変更の可能性
- ③ DXと庁舎機能分散化で庁舎面積の削減等の見直し

## 見直し方針で示された新土地の形状案と建物の配置案

A～C案について、おおよその配置を以下のようにイメージとして示します。（※あくまでイメージです）



軽井沢町庁舎改築周辺  
整備事業見直し方針

土地と建物の配置等を変更し、基本方針から見直す

## 見直し方針に対する委員会からの意見

### 1. 庁舎の適正な規模は

- コスト削減は選挙での最大の争点だったが、事業費節約のためとはいえ狭く使いにくい施設を整備すべきではない。
- 今の教育委員会の執務室は非常に狭い。また住民のための相談室も不足している。教育委員会、保健福祉課とも効率よく仕事をするためには、さらに広いスペースが必要。

### 2. DX化によって何がどうなる

- DXによって何が可能となるのかイメージしづらい。住民はこれだけ庁舎に来なくてもよくなるということを分かりやすく伝えるべきである。

### 3. 分散型と集約型の違いは

- 新庁舎の延床面積 6,000㎡の算出根拠と理由を詳しく示してほしい。
- 分散型と集約型の場合それぞれの建設費用を試算して検討材料にするべき。
- 住民サービスを第一に考えればワンストップサービスは非常に重要であるので、分散型、

集約型どちらであろうと窓口を渡り歩くことのないようにしていただきたい。

### 4. ZEBとZEB Readyの比較は

- 「ZEB Ready」から始めるとのことだが、最初から「ZEB」でスタートする場合と比較してトータルでどう違うのか、金額の比較があった方がよい。

### 5. 公民連携（PPP）を取り入れて

- 公民館機能拡充施設（複合施設）は、民間の人材やアイデアを運営に積極的に生かすべきである。主な利用者は住民であるので、利用時間等のルールが柔軟に運用されるか否かが重要である。

### 6. 情報発信について

- 情報公開については速報性や頻度ともに従来に比べて大変評価できる。他方で分散型やZEB Readyへの方針転換については、その理由が住民に十分伝わっていない。分かりやすい発信となるよう工夫を求めたい。

# 庁舎改築に新たな方向性 —基本計画も見直しへ—

## これまでの経緯

3年に実施したプロポーザル審査で「山下設計三浦慎建築設計室設計共同体」（以下共同体）が選ばれ、町は検討委員会や町民ワークショップ等を開催し、4年度に「庁舎建設及び周辺整備基本計画策定」と「庁舎基本設計」の事業を完了させました。

5年4月より新町長のもと、庁舎内で庁舎改築周辺整備事業見直し委員会を立ち上げ、建設費用削減を目標に掲げ、見直し条件等を整理した「庁舎改築周辺整備事業見直し方針」が策定されました。

## 新たな基本計画策定検討のため5,920万円が予算計上されました

**問** 他設計事務所と比較検討する作業が必要と思うが。

**答** 共同体は、企画提案書の内容・実現性・適格性・独創性の力量を高く評価しプロポーザルで選ばれ共に事業を進めてきた。完了していた基本計画の継続と見直し部分の判断は、これまでの成果や業務で培った知見を活かせる共同体が良いと判断した。

**問** 共同体へ約1億700万円の設計委託料や

基本計画策定委託料を支払い、契約はすでに終了している。大きなプロジェクトであるから、再度、公明正大に進めていくことは一考の余地があるのではないか。

**答** 土地の形状、あるいは同時着工するため事業は大きく変わる。10月以降の町民ワークショップやパブリックコメントの中で「プロポーザルも再考した方がいい」という声があれば排除する考えはない。意見はしっかり聞く。

②新幹線側道中部小学校南側の県道との交差点で、運転手が停止線をわからず小学生を巻き込んだ事故があった。カラー舗装部分の延長と「事故多发交差点あり」の標識を設置する。危険箇所のため信号機設置を含めた安全対策を検討している。



①信号機感知器まで進もう



②通学路を安全に

9月定例会

修正  
予算

交通安全施設  
設置工事内容は

**問** 工事内容は。

**答** ①軽井沢中学校前

踏切の渋滞対策で、信号機感知器のある路面にカラー舗装を施工し、踏切の一旦停止箇所に看板を立てカラー舗装まで進むよう誘導する。

②新幹線側道中部小学校南側の県道との交

差点で、運転手が停止線

をわからず小学生を巻

き込んだ事故があった。

カラー舗装部分の延長

と「事故多发交差点あ

り」の標識を設置する。

危険箇所のため信号機

設置を含めた安全対策

を検討している。

西部小学校校舎  
増築設計の経緯は

**問** 仮設校舎設置の際、

本校舎増築は今後の動向も見極め、判断するとしていたが経緯は。

**答** 仮設プレハブ校舎

建設の現状許可は3年間である。西部小学校区の現在の2歳児人口によると本校舎教室では足りないことを確認できた。現2学年生や特別支援学級も増加傾向で学級数が増える要素もあり、本校舎増築に踏み切る。

また西地区児童館は児

童が増えパンパンの状態である。小学校の増築は2階建てとし、1階は放課後子ども教室として利用できるよう壁を可動式にする等、新しい教室のあり方を研究し進めたい。

**問** 増築場所は。

**答** プール箇所に建てるよう調査をしている。現在もプールは風越公園スカップを利用して。今後、教職員の働き方や水泳のスキル等を考え全学校で水泳授業は専門家スタッフで行うよう考えている。

# 一般質問

町への提言！



～私たちも元気を貰いました！～  
西部小学校の子どもたちありがとう。しなの追分馬子唄道中のひとこま。

1日目 9月4日(月)

## 一般質問

佐藤 敏明 (9 ページ)

- 風越マレットゴルフ場の休憩所及び管理棟の建て替えは
- 障がい者等の駐車場の検討は

横須賀 桃子 (10 ページ)

- 町の新たな魅力となる野外劇場を設置できないか

利根川 泰三 (11 ページ)

- 水道の使用量に余裕がある状況に変わりはないか

川島 さゆり (12 ページ)

- 自営型テレワーカー育成で就労のチャンス
- 子宮頸がん撲滅のために HPV ワクチン接種を
- 男性の HPV ワクチン接種で自身とパートナーの命を守れないか

押金 洋仁 (13 ページ)

- 軽井沢版レッドデータブックの作成は
- ビューポイントにおける眺望の確保は

中澤 睦夫 (14 ページ)

- 健診結果を早期に伝えられないか
- 軽井沢病院に先進的放射線がん治療施設は

2日目 9月5日(火)

## 一般質問

眞島 聡子 (15 ページ)

- I T 人材チームを結成し文化施設・観光等の DX 化を
- 奨学金返還支援制度導入は

寺田 和佳子 (16 ページ)

- 現在の病院は経営の体をなしていないと思うが

金山 のぞみ (17 ページ)

- 湯川河川敷の整備は
- 自然環境に特化した職員配置は
- チャレンジショップによる地域活性化など実績は

小山 裕嗣 (18 ページ)

- 音声媒体や映像で町長の考えを定期的に発信する考えは
- 各機関との具体策を打ち出すのはいつ頃になるか
- 千曲川ワインツーリズムの魅力とは
- 軽井沢病院助産師による健康相談室とは

小林 天馬 (19 ページ)

- 死亡者とワクチン接種歴の関連性の分析をおこなっては
- 当町は再エネポテンシャルが低い

一般質問は一問一答方式で1時間以内となっています。

内容に関しては要約して掲載しています。  
一般質問の様子は議会中継サイトよりご覧いただけます。  
なお会議録については11月下旬頃公開予定です。



軽井沢町議会 🔍 検索



佐藤 敏明 議員

# 風越マレットゴルフ場の休憩所 及び管理棟の建て替えは

## 総合政策課長

新年度予算に計上させたいと考えている



改修なるか 休憩所

**問** 休憩所及び管理棟兼倉庫が老朽化しているが建て替えの予定は。総合政策課長 建て替えは前向きに考えています。

**問** 前向きに考えるとというが、いつ建て替えるのか。

総合政策課長 早くても来年度、新年度予算

に計上したいと考える。**問** トイレ等の整備は数年前に改修したが、いまだくみ取り式と聞くと浄化槽への交換予定は。

総合政策課長 当時の資料等を確認し、浄化槽にできるものであれば施設改修時に検討したいと考えている。

**問** 利用者が机等を持ち寄り、町の不用品を使用しており、老朽化がひどいが更新は。総合政策課長 備品についても施設改修と併せて更新するよう前向きに考えている。

**問** ゴルフ場のティーグラウンドとグリーンが荒れているようだが、整備と管理はどのようなにしているのか。

総合政策課長 ゴルフ部と協議し、計画的な整備を行いたいと考えている。

また管理については、15万円で整備委託をし、草刈機、ブローア各一台とその他消耗品等を町が負担している。

**問** グランドゴルフ場が庁舎改築周辺整備事業により使用できなくなる。ゴルフ部より要望書の出ているゴルフ場の新設は。

総合政策課長 現段階では白紙状態である。

**問** 使用料の減免と風越夫婦マレットゴルフ場周辺に新設はできないか。

総合政策課長 ゴルフ部と協議を重ね調査研究を進めていきたい。使用料減免は場所の選定と合わせて検討したい。

## 障がい者等の 駐車場の検討は

**問** 東部小学校南側の駐車場を雲場池にきた障がい者等の駐車場にできないか。

こども教育課長 学校用地から外れているので、利用できるのであれば検討したい。

# 町の新たな魅力となる 野外劇場を設置できないか

## 地域整備課長

現段階において設置する考えはないが、地形を利用した野外ステージに関して研究していくことは面白いと思う



横須賀 桃子 議員

**問** 多様化する社会では、自分のことを知らない人、価値観の違う人、そして異文化の人とのコミュニケーションが重要となる。

そこで、コロナ禍前と後で比べた小中学生のコミュニケーション能力の変化を伺う。

また課題を既に把握していれば、どのようなサポートを行っているのかを伺う。

**こども教育課長** 公立の小・中学校では、コミュニケーションを取る機会が減少したので、児童・生徒のコミュニケーション能力を高めるために、画用紙等を使用して自ら学んだことをまとめ・発表することで、お互いの意見や考えを聴くことを全教科にて実施した。

今後は、対話的活動や異年齢交流の機会も増やし、相手の心情や思いを察して行動でき



橋と野外劇場で  
軽井沢らしい  
空間づくりを

る児童・生徒の育成に取り組んでいく。

**問** 町では、町制施行100周年の記念事業として湯川ふるさと公園内に橋をかけるが、野外劇場も設置すれば、子どもが自らの発想による遊びや、自己表現を通してコミュニケーション能力を高められ

る。

野外劇場は、障がいの有無に関わらず誰もが活用できる文化施設となり、町の新たな魅力にもなるが、実現できないか。

**地域整備課長** 公園内に野外劇場を設置するには、新たな駐車場・観覧スペースの整備や、

音に対する近隣住民の同意が必要である。

また野外ということでも天候にも左右されるそのような理由から、現段階では野外劇場を設置する考えはないが、地形を利用した野外ステージの設置について、研究していくことは面白いと思う。



利根川 泰三 議員

# 水道の使用量に余裕がある 状況に変わりはないか

## 上下水道課長

ゴールデンウィークや夏季においても安定した給水が可能

**問** 建設中や予定しているホテルやマンションは何件あるか。

**上下水道課長** 建設中と予定でホテル4件、マンション5件。

**問** 現在も取水能力や1口最大配水量など町民が生活する上で必要な使用量に余裕がある状況に変わりはないか。

**上下水道課長** 計画最大配水量と比較し余裕がある状況と言える。

ゴールデンウィークや夏季においても安定した給水が可能。

**問** 供用開始から4年度末で30年経過した下水道終末処理場の稼働率は。

**上下水道課長** 浄化管理センターが80・6%、西浄化センターが44・2%。

**問** 予測に対しては。

**上下水道課長** 特に厳しい状況にないと認識。

**問** 水道事業の専門知識や技術を持つ職員

配置状況は。

**上下水道課長** 水道法において、水道技術管理者を1名置くこととされており法的には基準を満たしている。

**問** その資格を持っている職員は、何年かで異動してしまうのか。

**上下水道課長** 上下水道課にいてくれるものと考えている。

**問** 技術向上のための研修会や講習会は。

**上下水道課長** 小諸水道大学校へ職員を参加させている。今後は、

県の簡易研修施設を積極的に利用していく。

**問** 法定耐用年数40年を超えて使用されている水道管は。

**上下水道課長** 40年を経過している水道管は33・3kmで、全体の約12%。今後も計画的に布設替えを実施。

**問** 水道事業の広域化

について検討されているか。検討されているとすればその内容は。

**上下水道課長** 佐久圏域では広域連携に関する検討の場を開催しているが、広域化についての話は進んでおらず、

水道メーターや薬品等の共同購入について実現可能かどうか検討している。



大切な水の源「愛宕水源」



下水施設終末処理場の曝気装置群

# 自営型テレワーカー育成で 就労のチャンス

## 総合政策課長

今年度中に先進自治体を視察し調査研究を進めていく



川島 さゆり 議員

**問** 就労に制約がある子育て世代や介護者、障がい者等から就労支援の相談が多くあるが、塩尻市や立科町のような自営型テレワーカー育成で就労のチャンスを作れないか。

**総合政策課長** 町にふさわしい独自の自営型テレワーカー育成と事業の可能性について、今年度中に先進自治体である塩尻市、立科町、そして来月から事業を開始する佐久市を視察して、しっかりと調査研究を進めていく。

**問** 県のデジタル信州の活用や周知は。

**総合政策課長** 多くの方に活用してもらえ、よう広報かるいざわ、ホームページ、SNS等駆使し広く周知していく。また町商工会のホームページにリンクを貼ってもらえるか確認する。

## 子宮頸がん撲滅のためにHPVワクチン接種を

**問** 積極的勧奨再開にあたり、定期接種対象者及びキャッチアップ対象者への周知は。

**保健福祉課長** 広報かるいざわと町ホームページで積極的勧奨再開を周知し対象者へ個別通知をした。

**問** 定期接種化に伴う対応は。

**保健福祉課長** 対象者にワクチンの効果と副作用の情報を正しく周知しワクチン接種促進に努めたい。

**問** 男性へのHPVワクチン接種についてのご考えは。

**男性のHPVワクチン接種で自身とパートナーの命を守れるのが**



子育て中や介護者、障がい者などに就労のチャンス

**保健福祉課長** 男女を問わず予防する重要性について広報かるいざわや健康教室等で周知していく。

**問** 男性も3回の接種が必要で、1人4万5万円費用がかかる。全男性が接種するわ

けではないので、千葉県いすみ市のように小学6年〜高校1年生を対象に助成できないか。

**保健福祉課長** 助成制度については国の動向や近隣市町村の状況を注視しつつ検討したい。



押金 洋仁 議員

# 軽井沢版レッドデータブックの作成は

## 環境課長

自然環境の保全と再生を具現化していくため、作成は重要であるので、検討を進めていく

**問** 自然の豊かさを測る一つの指標が、希少な動植物の生息環境である。現状をしっかりと把握する意味でも、軽井沢版レッドデータブックの作成は取組の優先度が高いと思うが、環境課長 自然環境の保全と再生を具現化していくため、レッドデータブック作成は重要であるので、検討を進めていく。

**問** 自然環境について経験や知見を持つ町内のグループとも協力関係を築いては。

**環境課長** フィールド調査などは協力が必要な部分なので今後検討していきたい。

**問** 樹木が育つ過程で根が浅かったり成長が早かったり、風倒木やライフラインの寸断により住環境の脅威となるような植栽は避けなければならない。

再植栽する際の具体



『植物分類学の父』牧野富太郎博士が軽井沢で発見したヒメマツカサススキ。県版レッドデータブックに掲載（写真は町植物園提供）



国道 146 号沿いにある万山望 遠くの間々が見渡せる場所だったはず…

的な指針について、樹種や植栽間隔等をガイドラインとして提示していくべきでは。

**環境課長** 樹木や草本類の調査研究を進め、最終的には植栽ガイドラインという形で提示していきたい。

**問** 樹木の二酸化炭素吸収量が最も多いのは樹齢 20 年前後というデータがある。炭素の吸収量にも着目し老木を更新していく必要も

あるが。

**環境課長** 更新して若いものを育てるということも大変必要だと思うので、ガイドラインの中に盛り込めるか検討していく。

**問** 自然保護対策要綱をより広く浸透させるよう、概要版や簡易版を作成しては。

**環境課長** 写真やイラスト等視覚的に訴えた簡易版を考えていく。

**問** 万山望や見晴台、離山山頂など町内各所のビューポイントは、木々の成長により眺望が利かない状況にある。対策が必要では。

**観光経済課長** 見晴台の樹木伐採は隔年で実施している。万山望や離山山頂は関係機関と連携し整備を進める。

ビューポイント  
における眺望の  
確保は

# 健診結果を早期に 伝えられないか



中澤 睦夫 議員

## 住民課長

結果は届き次第送っている

**問** 生活習慣病対策の「いきいき健診」だが結果説明が遅いとの指摘がある。説明会が3か月半後だったという。一方、個別健診で異常を医師が見つけた軽井沢病院に連絡、がんの手術をした例もある。健診結果を早期に伝えられないか。

**住民課長** 健診の検査は外部に委託し結果は2か月後に町に届く。今年度は届き次第、結果を説明会の案内とともに全員に送っている。

**問** 個別健診はかかりつけ医が結果をみて早期対応するが、集団健診ではできない。結果説明会への参加割合はどのくらいか。

**住民課長** 昨年度は検診者の15・1%、今年度は8月現在20・5%。定期的に受診し医師の指導を受けている方もいると思う。

**問** 説明会に参加した

方で、「一方通行だった」との声もあるが。

**住民課長** 保健師と管理栄養士が説明して声かけや質問、相談を受けている。一方通行とされた方がいたということなので参加者が満足できるようにする。

**軽井沢病院に  
先進的放射線  
がん治療施設は**

がん治療の放射線分野で、エックス線より先進的な粒子線治療は、保険がきく分野も増えコンパクトな施設も開発されています。

**問** 当町はホテルも多く屋根のない病院として滞在型治療にふさわしい。軽井沢病院は「経営強化プラン」を作成するが、粒子線治療の項目を加えられるか。

**病院事務長** 粒子線治療は高度な治療である



相澤病院の小型化した陽子線治療施設

ことは承知しているが、軽井沢病院は2次救急の役割を担う。がん治療に特化した施設・整備への研究はしない。

**問** 将来は佐久医療圏に粒子線治療が必要だ。佐久医療センター等の分院で考えられないか。

**病院事務長** 施設に50億円から100億円かかり、年間維持費も6億円から10億円という話を聞く。計画がないので検討はしない。



眞島 聡子 議員

## IT人材チームを結成し 文化施設・観光等のDX化を

### 観光経済課長

観光協会と必要な協議を行う

**問** アニメ映画「風立ちぬ」は有名でも外国人は「堀辰雄」を知らない。町の歴史・文化を知り、魅力を感じれば、再来訪や長期滞在につながるため、英語とデジタル技術活用での情報発信は重要である。そこで観光課題を熟知する観光協会で町内IT人材チームを結成し、文化施設や観光面等のDX化を行えば経費を抑え、将来的に若者等就業支援になるが見解は。

**観光経済課長** 協会と必要な協議を行う。

**問** 外国人の町文化施設来館状況と展示物英語訳の必要性は。

**生涯学習課長** 外国人来館者は、職員の感覚で多くても数パーセント。英語説明は必要であり進めたい。

**問** 二次元コードを活用したキャプション等英語訳の考えは。

長岡市では多言語化と音声読み上げを二次元コードで実現



歴史・文化・観光等を英訳とデジタル化で世界に発信

**生涯学習課長** 外国人は旅行の際スマートフォンで情報収集している。二次元コードで、多言語訳表示できることは有効。旧三笠ホテルは二次元コードで展

示説明や音声ガイドの導入を進める。他文化施設も利用を検討する。

**問** 文化施設の観光アプリに観光協会ホームページ活用は。

**生涯学習課長** 観光経済課、各団体、関係機関、観光協会とも連携し、文化施設ホームページ充実を考える。

### 奨学金返還支援 制度導入は

**問** 制度開始から全国3万508人が奨学金返還支援を利用している。県内導入自治体は40/77市町村で、内8市町村は東信地域である。制度への見解とその後の研究状況は。

**観光経済課長** 奨学金返還に苦しむ若者の負担軽減と地方定着を促す可能性があり有用な制度と認識。現在、補助要件の研究を進めている。

**問** 地方創生の観点から総合政策課長 地方創生の観点からも当事業は有用で今後しっかり研究する。



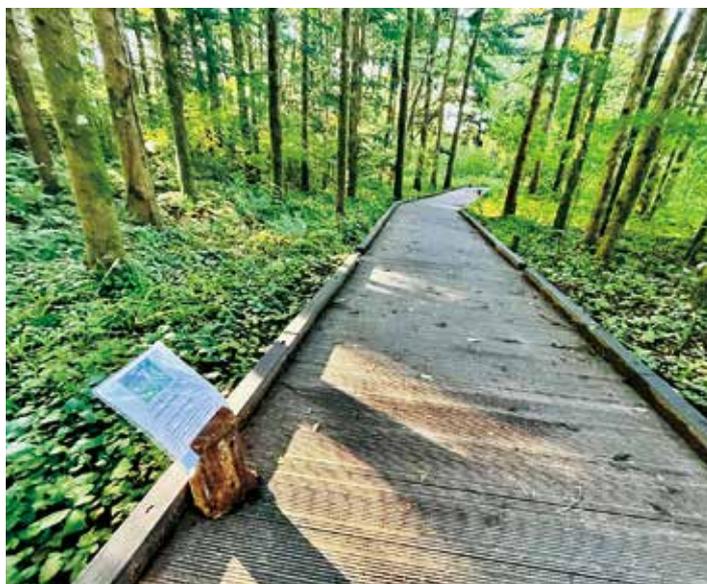


金山のぞみ 議員

## 湯川河川敷の整備は

### 地域整備課長

利便性向上に向けて河川管理者と検討したい



湯川ふるさと公園保全地区の自然散策路

**問** かわまちづくり支援制度を利用して河川管理者と検討したい。

河川敷の整備は検討されているか。

**地域整備課長** 将来的には上流まで動線が整備できれば歩行者の利便性も向上すると考えているため、下流地区から役場まで及び倉公園上流地区を結び散策路の整備に向けて、かわまちづくり支援制

**問** 実際の水に触れて遊ぶことのできる親水性の高い公園は考えられないか。

**地域整備課長** 河川沿いに森林浴もできる散策路ができ、子どもたちが水遊びできるような場所もあればいい。

**問** 保全地区周辺の利便性向上対策は。

**地域整備課長** 今回の道路は道路横断が危険だと見受けられるが町の見解は。

**問** 大体いつ頃までに完了するのか。

**地域整備課長** 課としては、令和8年、9年の2ヶ年でやりたい。鶴溜線は、電線地中化も計画している。

**問** 自然環境に特化した職員配置は

**自然環境に特化した職員配置は** 自然環境に特化した専門職員を配置する

**地域整備課長** しのの鉄道の下も護岸整備がされておらず、保全地域からセンター地区への道も川沿いに繋がっていないため、河川敷については県に整備依頼し、認知向上に向けて看板の整備も進めた

**問** 役場前の道路は道路横断が危険だと見受けられるが町の見解は。

**地域整備課長** 県と協議を重ね、役場西側の湯川南側の歩道設置も要望したい。

**問** 平成25年度から今年度までに15件が町内に新規出店した。この間、くっかけテラス主催の各種イベントにも参加いただき、中軽井沢周辺の活性化にも寄与いただいている。

**問** チャレンジショップにおける中軽井沢周辺の活性化及び新規出店者の独立の成果など実績状況は。

**観光経済課長** 平成25年度から今年度までに15件が町内に新規出店した。この間、くっかけテラス主催の各種イベントにも参加いただき、中軽井沢周辺の活性化にも寄与いただいている。

**問** 環境に関する専門職員はいないため、植栽ガイドラインや開発関係等、環境的な相談をできる職員を育てるか、外部に委嘱するか検討している。

**環境課長** 環境に関する専門職員はいないため、植栽ガイドラインや開発関係等、環境的な相談をできる職員を育てるか、外部に委嘱するか検討している。

**問** 予定は。

**環境課長** 環境に関する専門職員はいないため、植栽ガイドラインや開発関係等、環境的な相談をできる職員を育てるか、外部に委嘱するか検討している。

**問** 予定は。

**環境課長** 環境に関する専門職員はいないため、植栽ガイドラインや開発関係等、環境的な相談をできる職員を育てるか、外部に委嘱するか検討している。

**問** 予定は。

**環境課長** 環境に関する専門職員はいないため、植栽ガイドラインや開発関係等、環境的な相談をできる職員を育てるか、外部に委嘱するか検討している。

**問** 予定は。

**環境課長** 環境に関する専門職員はいないため、植栽ガイドラインや開発関係等、環境的な相談をできる職員を育てるか、外部に委嘱するか検討している。

# 音声媒体や映像で町長の考えを定期的に発信する考えは



小山 裕嗣 議員

## 町長

音声や動画による活動内容や考え方の発信を行うことを検討する

**問** 町長の定期的な発信の場合、ちょっと少ないのではないかと、という町民の声を時々聞く。町長ご自身の考えを発信する気持ちは。

**町長** 私の個人のSNSアカウントでも適宜発信を心がけており、町の動きが大変分かりやすくなったとの評価が届いている。まだまだ改善の余地もあるので、一定期間ごとに音声媒体や映像などに動画による活動内容や考え方の発信を行うことを検討する。

## 各機関との具体策を打ち出すのはどうなるか

**問** 土屋町政における防災・減災対策の具体策を打ち出すのはいつ頃になるか。

**総務課長** 現状の防災行政無線やメールによる情報伝達を補完する

情報伝達についても、早期に何らかの形を示せるよう、引き続き検討を進める。

## 千曲ワインツールの魅力とは

**問** 今春、町は特区連絡協議会のオプザバー参加の発表をしたが、千曲川ワインツールの魅力と併せてその考えは。

**町長** 町内においてもワイナリーの開業が予定されており、滞在型保養文化都市を目指す当町としても、ワイン生産地としての魅力が加わるといいことで、千曲川ワインバレーの発展にも寄与できると考えている。

## 軽井沢病院 助産師による健康相談室とは

**問** 職員から意欲的かつ自主的にボトムアップでスタートした本取り組みについて病院の捉え方は。

**病院事務長** 助産師による健康相談室については、病院として画期的な取組と捉えているため、さらに周知をしたい。



近隣の病院にはない、軽井沢病院独自の取り組みとして今春スタートした「助産師による健康相談室」



小林 天馬 議員

# 死亡者とワクチン接種歴の 関連性の分析をおこなっては

## 保健福祉課長

1つの自治体で実施できるものではないため、分析の必要はない

2022年に日本の年間死亡者数が、統計開始以後、最多となりました。当町も死亡者数が、3年から急増し、4年は過去10年で最多となりました。

**問** 3年からの大きな変化としてコロナワクチン接種がある。これによる死亡認定が2年間で210件に対し、コロナ以外のワクチン死亡認定は、過去44年間で151件である。急増した年の死亡者とワクチン接種歴の関連性を分析しては。

**保健福祉課長** 1つの自治体で実施できるものではないため、分析する必要はない。

**問** 今秋、接種のXB B型ワクチンはマウスのみの非臨床試験である。せめて小児の接種券は一斉送付ではなく申請制にしては。

**保健福祉課長** 全ての方に接種する機会を与

えたいので乳幼児にも接種券は一斉送付する。

**当町は再エネポテンシャルが高いが**

8月に町の再エネポテンシャル調査結果報告書が公表されました。

**問** 当町の景観に配慮した場合、ゼロカーボンシティの達成率は16〜20%程度とのことで、今後どこもかしこも太陽光パネルにしないと目標達成しない状況がある。自然環境の保全と再エネ開発は相反するため、太陽光パネルは推進せず、その他の環境対策施策を優先した方がいいのでは。

**総合政策課長** 町中が太陽光パネルで溢れる懸念があり、町内だけで創エネを完結するのは難しい。創エネに適した自治体に範囲を広げ、広域的な構築検討を進める。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11月 7か月間	※12月 翌年
元号年 年度	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	平成31年 令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021	令和4年 2022	令和5年 2023	※2023
TOPICS							◎コロナ特 ◎コロナ 10年度	◎コロナ 10年度	◎ワクチン 接種開始	◎ワクチン 接種2年目	◎ワクチン接種2年目 (※参考値)	
人口	-	-	18,994	-	-	19,193	19,234	19,188	19,783	19,684	-	-
死亡数年計	230	216	191	217	188	207	198	207	249	286	163	279
対前年比(数)	-	-14	-25	26	-29	19	-9	9	42	37	-	-7
対前年比(率)	-	93.9%	88.4%	113.6%	86.6%	110.1%	95.7%	104.5%	120.3%	114.9%	57.0%	97.7%
基準値対比	24	10	-15	11	-18	1	-8	1	43	80	-43	73
死亡率(1000人当り)	-	-	1.006%	-	-	1.079%	1.029%	1.079%	1.259%	1.453%	-	-

「統計ステーションながの」抽出データをもとに独自に作成した町死亡者数データ (H25年1月～R5年7月)

厚生労働省ホームページ



新型コロナウイルス  
Q&A



オミクロン株対応1  
価ワクチンについて

**一口メモ** 死亡認定とは…厚生労働省が予防接種健康被害救済制度で申請された方について、ワクチン接種と死亡との因果関係が否定できない場合に行う認定のことです。

**旧クリーンセンター解体時の財産処分は**

**問** 旧クリーンセンター創設時に購入した土地等の清算はどうなるのか。

**答** 財産の処分については、当初取得した割合により、佐久市が65%軽井沢町が35%となる。

**町営住宅の入居要件は**

**問** 町営住宅の入居要件に、犯罪被害者は同居者不要及び60歳未満でも入居できるとなったが、一般の方は。

**答** 入居資格を満たせば、単身で60歳未満でも入居できる。

**7・9月定例会 議決結果をお知らせします**

全会一致で原案可決・適任・同意

議案番号等	議案名	議決結果
議案第38号	児童扶養手当に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う調停について	全会一致で 原案可決 適任・同意
議案第39号	令和5年度軽井沢町一般会計補正予算(第5号)	
議案第40号	佐久市・軽井沢町清掃施設組合規約の変更について	
議案第41号	軽井沢町児童発達支援センター条例の制定について	
議案第42号	軽井沢町犯罪被害者等支援条例の制定について	
議案第43号	軽井沢町町営住宅に関する条例の一部改正について	
議案第44号	軽井沢町営駐車場管理事務所会議室使用に関する条例の廃止について	
議案第45号	令和5年度町単町営旧軽井沢駐車場等解体工事請負契約の締結について	
議案第46号	令和5年度町単旧軽井沢公民館建築工事請負契約の締結について	
議案第47号	令和3年度国補重要文化財・旧三笠ホテル建造物保存修理工事(第2期分)変更請負契約の締結について	
議案第48号	令和5年度軽井沢町一般会計補正予算(第6号)	
議案第49号	令和5年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)	
議案第50号	令和5年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第2号)	
議案第51号	令和5年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)	
議案第52号	令和5年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
議案第53号	令和5年度軽井沢町水道事業会計補正予算(第1号)	
認定第1号	令和4年度軽井沢町各会計歳入歳出決算認定について	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	
同意第8号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	

意見の分かれた議案等

議案第54号	令和4年度軽井沢町水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について
議案第55号	令和4年度軽井沢町下水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について
認定第2号	令和4年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計歳入歳出決算認定について
陳情第3号	「健康保険証」の存続に関する意見書の提出を求める陳情書
同意第9号	教育委員会委員の任命について

議席番号	1 金山のぞみ	2 小林 天馬	3 小山 裕嗣	4 眞島 聡子	5 福本 修	6 中澤 睦夫	7 押金 洋仁	8 寺田和佳子	9 利根川泰三	10 遠山 隆雄	11 横須賀桃子	12 川島さゆり	13 土屋 好生	14 佐藤 幹夫	15 市村 守	16 佐藤 敏明	議決結果
議案第54号・55号	○	×	○	○	○	○	○	○	欠席	議長	○	○	○	○	○	○	可決・認定 (13:1)
認定第2号	○	×	×	○	○	○	○	×	欠席	議長	×	○	○	○	○	○	認定 (10:4)
陳情第3号	○	○	○	×	×	○	×	○	欠席	議長	○	×	○	○	○	○	採択 (10:4)
同意第9号	×	×	○	×	○	×	×	×	欠席	議長	×	×	×	○	×	○	不同意 (4:10)

(○は賛成、×は反対、議長は採決には加わりません)

**問** 支援センターと連携している病院等はあるのか。

**答** 今のところ特定の病院と連携していない。総合相談事業の中で、障がいの疑いがある児童に対して臨床心理士・保健師・社会福祉士などの専門職が協議し、必要があれば医療機関等につなげていく。提携できる医療機関があれば検討する。

**問** センターに言語聴覚士及び、臨床心理士の配置はあるのか。

**答** 言語聴覚士を1名配置する。臨床心理士は、こども教育課にいますので、問題が発生した場合は、そちらとも協議していく。

**問** センターに常駐する専門職は。

**答** 作業療法士・言語聴覚士・保育士・調理師・嘱託医各1名。

## 認定第2号 病院決算認定に対する討論

### 認定に賛成する討論

福本 修

決算書の誤りや、最初の答弁での誤りが後に訂正されたこと等は、担当者が決算内容がしっかりと把握しているのかという気持ちを抱かせた。しかし、この決算は監査で適正と認められていることから認定に賛成する。

### 認定に反対する討論

寺田 和佳子

一般質問と決算審査で病院自ら固定資産の一部を把握できていないと認めており、それを元に作る決算は正しくないと考えている。また情報公開請求において、自ら作った資料や類似資料を誤って渡すなど、対応や姿勢に疑問があると考えている。

### 認定に反対する討論

横須賀 桃子

病院事業会計の当初予算額に誤りが起こった原因を病院事務の人材不足にあると考える。そのような理由から、町は今回のミスを保病からの「SOS」と捉え、大きな問題として重く受け止めるべきとの思いから反対する。

## 陳情 第3号

陳情者	件名	要旨
長野県 保険医協会 会長 宮沢 裕夫	「健康保険証」の存続に関する意見書の提出を求める陳情書	国は、2024年秋に現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決・成立した。しかし、トラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えているため、安心して医療を受けられるように健康保険証の廃止は行わず、現在の健康保険証の存続を求める。

### 本会議での討論

#### 採択に賛成する討論

中澤 睦夫

「マイナ保険証」の医療現場では、情報漏洩や「資格無効」表示など混乱続きだ。資格確認書は、マイナ保険証を使わない人の判別など問題がでる。安心医療のため健康保険証とマイナ保険証の併用との陳情が妥当だ。

#### 採択に反対する討論

川島 さゆり

マイナカードは確かに慎重に進めるべき。従来のものやマイナ保険証等混在している中、首相は、全ての人に資格確認証を交付し期限延長もすると言っている。医療機関のシステム導入費問題やDX化もあり賛成しかねる。

## 同意第9号 教育委員会委員の任命についての質疑

**問** インクルーシブ教育やダイバーシティに関わりの深い方による様々な角度からの視点が大切では。

**答** 幼児教育で様々な子ども達を受け入れ、そういう教育を実践してきた経験がある。

**問** 町外者なのは町に適任者がいないためか。

**答** 適任者がいないことはないが、7校・幼保連携を進める上で適材適所と考えた。

**問** 既に現委員に7校連携関係者がいる。今回「レイマンコントロール」の観点で選出は。

**答** 保護者枠ではないためその観点はない。

**問** 4名の中の委員の内2名が私立園校からの選出で偏りがあるように感じる。教育方針で審議中に差異が出て来るのでは。

**答** 町に新たな学びの幼稚園を立ち上げ子ども達を受け入れてきた。際立って異意見を述べる想定はしていない。様々な意見や懸念点は出たが承知の上で、そのような方向に行かないよう注意しながら7校連携を進めたい。

一口メモ

一口メモ

「レイマンコントロール」とは…専門家だけの判断に偏ることなく、住民ニーズを適切に反映させるシステムのことです。

# 「議会とタウンミーティング」

## 語る会

## のお知らせ

多世代で考えよう

**テーマ** 「若い世代が希望を持てる町づくり」

**日時**

◆11月8日(水) 10時～11時30分 ◆対面開催  
◆ほっち交流館(議員による託児があります)

◆11月8日(水) 18時30分～20時30分 ◆対面開催  
◆旧軽井沢公民館

◆11月9日(木) 18時30分～20時30分 ◆オンラインと対面で開催

◆追分公民館 ※オンライン参加希望者のみ10月31日(火)までに必要事項(氏名・住所・電話番号)を記載のうえ、電子メールにて議会事務局へお申し込みください。

メールアドレス: [gikai@town.karuizawa.nagano.jp](mailto:gikai@town.karuizawa.nagano.jp)



令和6年1月  
開催予定

## もっと 議場でMOTTO!



※掲載の写真は令和2年開催「第3回議場コンサート」です。

令和6年1月12日(金)  
町役場3階 本会議場

入場  
無料

※詳しくは後日、議会ホームページ等でお知らせします。

お問い合わせ ▶ 軽井沢町議会事務局

電話: 45-8910

メールアドレス: [gikai@town.karuizawa.nagano.jp](mailto:gikai@town.karuizawa.nagano.jp)

## 請願・陳情の お知らせ

12月会議で取り扱う請願・陳情の提出期限は、11月17日(金)です。  
期限後に提出された請願・陳情については、翌定例月会議(3月)での取り扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。

発行/令和5年10月25日  
軽井沢町議会  
長野県北佐久郡軽井沢町  
〒389-0192  
☎0267(45)8910  
電子メール/  
[gikai@town.karuizawa.nagano.jp](mailto:gikai@town.karuizawa.nagano.jp)  
編集/広報広聴常任委員会

軽井沢町議会  
公式ホームページ



印刷/中澤印刷株式会社  
☎0268-22-0126

議長  
委員 長  
副委員長

遠山 隆雄  
利根川 泰三  
眞島 聡子  
金山のぞみ  
小林 天馬  
福本 修  
押金 洋仁  
横須賀 桃子  
土屋 好生

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋。皆さんほどの秋を堪能されていますか。  
広報広聴常任委員会では、年間4回の議会だよりを発行しております。私たちの役割は皆さんに議会の活動を知っていただくことです。編集の委員会では、議会への理解を深めていただき、つながりが広まれば嬉しいな、そんな思いで取り組んでいます。  
「議会では何が話し合われたのか、議会はどうか決断したのか」など議会の動きが見える紙面づくりを目指し引き続き、積極的な発信を心がけてまいります。(土屋好生)

編集後記



古紙ハルフ配合率80%再生紙を使用  
再生紙を使用しています。  
植物油インキを使用しています。